

学びの仕組み



レポート（報告課題）

レポートとは、教科書の内容に準拠して作成された報告課題のことです。科目ごとに提出する通数が異なっています。提出されたレポートは、先生の添削後、返送されます。本校では、郵送による提出のほか、講座によってはパソコン等を利用して提出することもできます。1通目から順番に提出し、合格してから次のレポートを提出します。

（例）数学Ⅰ…12通、世界史A…6通、コミュニケーション英語基礎…6通、体育Ⅰ…2通

スクーリング（面接指導）

スクーリングとは、学校に登校して、レポートの完成に向けて先生から直接受ける指導のことです。講座の形態により、平日講座、日曜講座、IT講座があり、科目ごとに選択できます。単位の修得には、教科、科目ごとに定められた回数以上の出席が必要です。

（例）数学Ⅰ…4回以上、世界史A…2回以上、コミュニケーション英語基礎…8回以上、体育Ⅰ…10回以上

試験

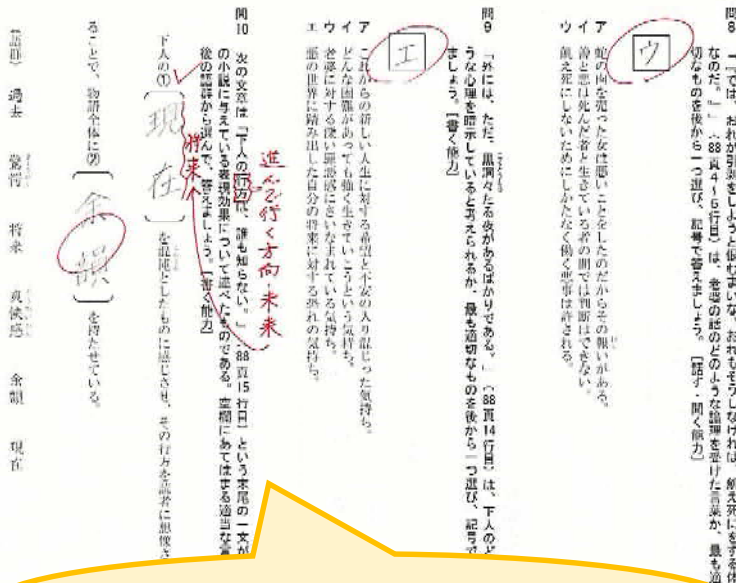
決められた回数のレポートやスクーリングを終えると、「履修」が成立し、試験を受けることができます。その試験に合格すると単位の「修得」が認められます。

レポート&スクーリング

横浜修悠館高校では、それぞれの教科・科目の教員が熱心にスクーリングを展開しています。レポートの添削も、わかりやすい指導を心がけています。その教員を代

表して、国語科と保健体育科の教員から、本校での学びの実際を説明します！

国語のスクーリングでは、ひらがな・カタカナというような基本から始めて、現代の文学や評論、文章の書き方、古文や漢文まで、ていねいに、わかりやすく教えるようにしています。皆さんも一緒に、楽しく美しい日本語の世界を味わい、視野を広げ、言葉を使う力を高めていきましょう。



体育のスクーリングでは、体力も年齢も様々な生徒と一緒に活動しています。体育に苦手意識がある人も、安心してスクーリングに出席することができます。ぜひ一緒に身体を動かして、楽しく取り組んでいきましょう！

